

Umbrella Roaming Client Management Serviceのデータベース移行について

内容

[はじめに](#)

[メンテナンススケジュール](#)

[要約](#)

[影響を受けるローミングクライアント](#)

[利用可能なサポート](#)

はじめに

このドキュメントでは、Cisco Umbrella Roaming Client Management Serviceの今後のメンテナンス作業（2023年8月11日更新）について説明します。

メンテナンススケジュール

- 日付：2023年8月26日
- 開始時刻：04:30 UTC
- 終了時刻：08:30 UTC
- 時間：4時間
- 影響を受けるコンポーネント：クライアントのローミング
- 影響を受ける地域：すべて

要約

Cisco Umbrella Roaming Client Management Serviceは、より高度でスケーラブルなインフラストラクチャへの移行中です。この移行により、サービスのパフォーマンスと障害回復機能が向上します。この移行中、ローミングクライアントの一部の機能が一時的に影響を受ける可能性があります。次の点を確認してください。

- 新しいローミングクライアントの登録：メンテナンスウィンドウ中の新しい登録は一時的に利用できません。
- コンフィギュレーションの変更：メンテナンスウィンドウがローミングクライアントと同期する前に行われたコンフィギュレーションの変更。ただし、その影響期間中に行われた新しい設定変更は、メンテナンスウィンドウの後にのみ有効になります。
- ダッシュボードの変更：SWG(Secure Web Gateway)オーバーライド設定や、SWGオーバーライドおよびローミングクライアント削除の一括操作など、特定のダッシュボード操作は、移行中にアクセスできません。
- 管理ビュー：管理者には、ID名など、以前に構成された移動コンピューターの値が表示されます。これらの値の変更は、メンテナンス時間帯には行えません。

- ローミングクライアント情報：ローミングコンピュータ、モバイルデバイス、Chromebookユーザー上のローミングクライアントに対して表示される情報（最後の同期、ID名、ホスト名、状態など）は、最新の更新を反映できませんでした。
- 診断の収集：移行期間中の診断の収集には、タイムアウトや障害が発生する可能性があります。

影響を受けるローミングクライアント

- Cisco Secure Client/Anyconnect：ローミングセキュリティモジュール(Windows、Mac、Android)
- Umbrellaローミングクライアント（WindowsおよびMac）
- Umbrella Chromebookクライアント
- Ciscoセキュリティコネクタ(iOS)

利用可能なサポート

サポートや問い合わせについては、シスコのサポートチームが対応します。お問い合わせ：umbrella-support@cisco.com ご不便をおかけして申し訳ございませんが、お客様のご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。